

注意

この情報は昨年度の入試情報です。

2011年9月入学

龍谷大学
外国人留学生入学試験要項

ADMISSION GUIDE FOR INTERNATIONAL STUDENTS

FOR ENTRY IN SEPTEMBER 2011



目 次

龍谷大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
外国人留学生入試スケジュール（9月入学）	6
募集人員・学費・諸会費	7
共通事項	
■ 出願書類	9
■ 出願書類送付先	9
■ 受験料・納入方法	9
■ 合格発表	9
■ 入学手続	10
■ 授業料等返還制度	10
■ 注意事項	10
入学試験要項	
■ 正規留学生 大学1年次入学・3年次編転入学	11
■ 正規留学生 大学院 学科試験方式	14
■ 正規留学生 大学院 書類審査方式	17
■ 特別留学生 学科試験方式	20
■ 特別留学生 書類審査方式	21
奨学金制度	23
問い合わせ先一覧	25
キャンパス案内	28

大 学 案 内

1639年に創立された龍谷大学は日本で最も伝統ある大学のひとつであり、現在3つのキャンパスに8学部、9研究科（法務研究科含む）および短期大学部、留学生別科を擁する総合大学です。2010年5月現在、約19,000名の学生のうち留学生は約530名です。特に1996年に開設された国際文化学部では1学年に30名の留学生定員を設け、積極的に留学生を受け入れています。また創立以来の歴史と伝統に加え、革新的材料・プロセス研究センター、情報通信システム研究センター、古典籍デジタルアーカイブ研究センターなど、最先端の研究施設を設置し、広い視野をもつ国際人の養成につとめています。

奨学金・授業料50%減免

龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金制度（授業料の50%減免）を実施しています。このほか本学独自の奨学金、文部科学省、地方自治体、民間団体等の各種奨学金に応募することができます。（詳細は23ページを参照してください。）

在留資格認定証明書の代理申請

現在国外在住の出願者で、経費支弁者や親族などの代理人が日本国内にいない場合、経費の自己負担が可能であり、かつ所定の証明書にてそのことを証明できる正規留学生（特別留学生は不可）に限り、大学が1回のみ代理申請します。（詳細は別冊「入国・在留資格に関する手続」を参照してください。）

留学生宿舎

現在本学の留学生宿舎は5ヵ所あり約190人が入居できます。これらの宿舎には日本人の学生がアドバイザーとして入居し、生活・学習などについて助言しています。留学生宿舎の入居申請書は合格通知書に同封します。

外国人留学生の在留資格について

本学の外国人留学生が、龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金等を申請するためには「出入国管理及び難民認定法」における「留学」の在留資格を有する必要があります。その他の在留資格（「日本人の配偶者等」「定住者」など）により滞在する場合は、龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金、留学生対象奨学金（学習奨励費）等を受けられませんのでご注意ください。

■龍谷大学 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

龍谷大学は、建学の精神（浄土真宗の精神）に基づいて、「平等」、「自立」、「内省」、「感謝」、「平和」の意味を深く理解し、豊かな人間性と共生（ともいき）の精神を涵養するとともに、人間教育、教養教育、専門教育を通じて、「広い学識」と「進取の精神」を持って人類社会に貢献する人間を育成することを「教育にかかるとして掲げています。この基本方針に基づき、次の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を掲げています。

龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、価値観が多様化する社会において、本学の建学の精神を体現するための意欲と各学部での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学部は、龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のもと、各学部それぞれの学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

■各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

○経済学部

経済学部では、21世紀初頭において日本と世界の経済が大きな転換期を迎えるなかで、経済のグローバル化、情報化、地域経済の役割の増大などといった現代社会が直面する課題に対応できるような人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 社会に対する幅広い関心を持ち、主体的に学修できる人
- 2) 様々なツールを用いて、自己を豊かに表現する能力をもった人
- 3) 新たな問題を発見し、その解決に自ら進んで取り組む人

○法学部

法学部では、日本国憲法の理念を基礎に、法学と政治学の教育・研究を通じて、広い教養と専門的な知識をもって主体的に行動し、鋭い人権感覚と正義感のもとに自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、自立的な市民の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 現代社会に生起する諸問題に広く関心を有するとともに、その解決に取り組む意欲を有する人
- 2) 問題を論理的に分析する能力や、自らの意見を論理的に表明する能力を有する人
- 3) 自ら問題を発見し、それについて自ら考え、行動する能力を有する人

○国際文化学部

国際文化学部では、自己の文化への理解を基軸としながら、異文化を理解し、かつ尊重し、多様な国際的コミュニケーションのできる能力と人格をそなえた人材の育成を目指しています。外国語運用能力の向上を図るとともに、国際文化学の専門領域を国際共生、芸術・メディア、地域文化、言語・教育など様々な視点からとらえ学習を深めます。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 国際社会の発展に貢献したいという明確な目的意識をもった人
- 2) 学部の教育理念を理解し、自身が興味関心の高い国・民族・文化などの専門領域を積極的に学んでいこうとする勉学意欲の高い人
- 3) 外国語の能力が高く、さらに力をつけたい人

○法学研究科

<修士課程>

修士課程では、広い視野に立った深い学識と専攻分野における研究能力を育むことを通じて、研究者及び高度の専門性を要する職業人に必要な能力を涵養するという目標に照らして、次のような人を求めている。

- 大学における4年間の学修によって獲得された一般的教養と専門的教養の基礎の上に、さらに深い学識を得て、研究者及び高度の専門性を有する職業人になりたいと考える人
- 専攻分野における研究を進め、高度の専門性を要する職業上の実践にその専門性を発揮したいと考える人
- 世界と地域において協働を育み、共生（ともいき）社会の発展のための理論構築や実践を進めたいと考える人

<博士後期課程>

博士後期課程では、専攻分野において自立して研究活動を遂行し、職務を実践することができる研究者及び高度な専門知識を有する専門職業人の養成をめざして、次のような人を求めている。

- 修士課程における学修により培われた深い学識と研究能力を基礎に、専攻分野において自立して研究活動を遂行できる研究者になりたいと考える人
- 専攻分野における研究を進め、高度の専門性を要する職務の実践においてその専門性をいかして、職務上の課題を発見し、問題を解決する能力を獲得したいと考える人
- 現代社会が抱える複雑な諸問題について、その課題を発見、分析、解決し、具体的な解決案を提示して、世界、地域の構成員と協働して、現実の問題を解決することができるようになりたいと考える人

なお、研究科共同運営コースの「入学者受入れの方針」については、以下のとおりとする。

<NPO・地方行政研究コース（法学研究科・政策学研究科）>

NPO・地方行政研究コースでは、大学院学生が備えるべき能力として、①協働型社会の担い手に必要な実践的、実務的能力、②世代・職業分野をこえてコミュニケーションできる能力、③地域社会の潜在的力を引き出す分析能力と提言能力を挙げている。この観点から、次のような人を求めている。

- 協働型市民社会の担い手として、理論と実務を学び、地域社会の変革につなげたいと考える人
- 協働型市民社会を構成する人々がもつ多様な価値観の存在を意識し、多角的な視野をもち地域の課題に取り組む能力を身につけたいと考える人
- 専門に関わる経験あるいは知識をもち、理論と実務をつなぐ学修、研究環境において自らの能力を伸ばしたいと考える人

○経済学研究科

<修士課程>

修士課程では、研究者に求められる世界に対する理解と理論構築や応用分析の能力を養い、あるいは高度職業人に必要とされる高邁な理想と学問的知識に裏打ちされた実践能力を育てることを目指しており、次のような人を求めている。

- 世界と地域社会の平和と発展に貢献することを志し、受験資格を満たし、強い勉学意欲と、潜在力を持つ人
- 国際水準の研究あるいは高度な実務能力を持つエコノミストたらしめる人
- 公共的な活動（公的部門・営利部門あるいは非営利部門を問わない）においてリーダーを目指す人
- 活発で刺激的な学習環境をつくるため、経済学既習者以外にも門戸を開き、多様なバックグラウンドを持つ人を歓迎する

<博士後期課程>

博士後期課程では、国際水準の研究をおこないうる研究者の養成を通じて、世界と地域社会の平和と発展に貢献することを目的とし、次のような人を求めている。

- 世界と地域社会の平和と発展に貢献する意思のある人
- 世界に対する深い理解を持つ人
- 理論的知識と応用分析の基礎的な能力を持つ人
- 国際水準の研究を実現する潜在力のある人

○社会学研究科

◇社会学専攻

<修士課程>

修士課程では、複雑で多様な現代社会の諸問題を分析できる社会学的な学識と能力を有する専門社会調査士や職業ジャーナリストのような高度専門職業人および研究者を育成することを目的とし、現実社会に対応した研究能力と幅広い実践能力をもつ人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 様々な現代社会の諸問題を、社会学的視点から研究したいと考えている人
- 社会学理論と社会調査法についての基礎的な知識や能力を有する人
- 社会学理論や社会調査の知識や能力を実践的に活かせる職場への就職、また職業ジャーナリストを目指している人

<博士後期課程>

博士後期課程では、高度で創造的研究を行うことのできる自立した研究者を育成することを目的とし、社会学およびジャーナリズム論の研究領域で価値ありと認められる研究成果を生み出す能力を有する人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 様々な現代社会の諸問題に関して、修士課程での研究を基盤に、より高度なレベルでの社会学的研究に取り組みたいと考えている人
- 社会学理論や社会調査法の理解力と分析能力を有する人
- 大学や研究機関等、高度な研究能力を必要とする職場への就職を目指している人

◇社会福祉学専攻

<修士課程>

修士課程では、現代社会における社会福祉学の専門性と実践性を兼ね備えた高度専門職業人および研究者を育成することを目的とし、現実の社会福祉問題に直結した研究能力と幅広い実践能力をもつ人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 複雑な社会福祉問題を、社会福祉学的視点から研究したいと考えている人
- 社会福祉学理論と社会福祉実践について基礎的な知識や能力を有する人
- 高度専門職業人として社会福祉学的知識や社会福祉実践についての能力を実践的に活かせる場への就職を目指している人

<博士後期課程>

博士後期課程では、社会福祉学の研究方法を身につけ、創造的で自立した研究者を育成することを目的とし、社会福祉問題の分析における高度の研究能力を有する人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 様々な社会福祉問題に関して、修士課程での研究を基盤に、より高度なレベルでの社会福祉学的研究に取り組みたいと考えている人
- 社会福祉学理論や社会福祉実践についての理解力と分析能力を有する人
- 大学や研究機関等高度な研究能力を必要とする職場、あるいは専門職業人としての高度な実践能力を必要とする職場への就職を目指している人

○国際文化学研究科

<修士課程>

修士課程では、国際文化学に立脚し、各自の専門性を活かした職業を担うことができる人材を育成するため、次のような人を求めている。

- 自らの研究テーマを国際文化学の理論と方法論で研究することを目指す人
- 国際社会で自らの専門性や実践能力を示そうと志す人

<博士後期課程>

博士後期課程では、高度な専門性や学識、研究能力が要求される国内外の研究機関にて活躍し、国際文化学の発展に貢献できる人材を養成するため、次のような人を求めている。

- 国際文化学に立脚した専門分野において、自立した研究を目指す人
- 多様化した国際社会で、創造性・独創性のある研究活動を志す人

外国人留学生入試スケジュール（9月入学）

◆学部

国内：国内居住者 国外：国外居住者

学部	学生種別	試験種別	出願期間	1次審査日 結果通知日	2次審査日 試験会場	合格発表日	入学手続期間 (納入金)
経済学部	正規留学生 1年次	学科試験方式	国内：2011年 5月12日(木) ～5月18日(水) <締切日消印有効>	国内： 2次審査日の 約1週間前	2011年 6月18日(土) 龍谷大学 深草キャンパス	2011年 7月1日(金)	2011年 7月1日(金) ～7月7日(木) 一括納入 ※国外居住者のみ 7月14日(木)まで
	正規留学生 3年次編転入	学科試験方式					
特別留学生							
法学部	正規留学生 1年次	学科試験方式	国外：2011年 4月14日(木) ～4月22日(金) <締切日必着>	国外： 出願締切日から 約3週間後	2011年 6月18日(土)	2011年 7月1日(金)	
	特別留学生						
特別留学生							
国際文化学部	正規留学生 1年次	学科試験方式 ※国内居住者のみ	2011年 5月12日(木) ～5月18日(水) <締切日消印有効>	2次審査日の 約1週間前	龍谷大学 瀬田キャンパス	2011年 6月3日(金)	
		書類審査方式 ※国外居住者のみ	2011年 4月21日(木) ～5月6日(金) <締切日必着>	—			—

◆修士課程

研究科	学生種別	試験種別	出願期間	1次審査日 結果通知日	2次審査日 試験会場	合格発表日	入学手続期間 (納入金)
法学研究科	正規留学生	学科試験方式	国内：2011年 5月12日(木) ～5月18日(水) <締切日消印有効>	国内： 2次審査日の 約1週間前	2011年 6月18日(土)	2011年 7月1日(金)	2011年 7月1日(金) ～7月7日(木) 一括納入 ※国外居住者は 7月14日(木)まで
	特別留学生						
経済学研究科	正規留学生	学科試験方式					
社会学研究科	特別留学生	書類審査方式 ※国外居住者のみ	2011年 5月20日(金) ～6月3日(金) <締切日必着>	—	—	2011年 7月1日(金) ～7月14日(木) 一括納入	
国際文化学研究科	正規留学生	書類審査方式 ※国外居住者のみ	国内：2011年 5月12日(木) ～5月18日(水) <締切日消印有効> 国外：2011年 4月14日(木) ～4月22日(金) <締切日必着>	2次審査日の 約1週間前	2011年 6月18日(土) 龍谷大学 瀬田キャンパス	2011年 7月1日(金) ～7月7日(木) 一括納入 ※国外居住者は 7月14日(木)まで	
		学科試験方式					

◆博士後期課程

研究科	学生種別	試験種別	出願期間	1次審査日 結果通知日	2次審査日 試験会場	合格発表日	入学手続期間 (納入金)		
法学研究科	正規留学生	学科試験方式	国内：2011年 5月12日(木) ～5月18日(水) <締切日消印有効> 国外：2011年 4月14日(木) ～4月22日(金) <締切日必着>	国内： 2次審査日の 約1週間前	2011年 6月18日(土)	2011年 7月1日(金)	2011年 7月1日(金) ～7月7日(木) 一括納入 ※国外居住者は 7月14日(木)まで		
経済学研究科	正規留学生	学科試験方式						国外： 出願締切日から 約3週間後	龍谷大学 深草キャンパス
社会学研究科	特別留学生	書類審査方式 ※国外居住者のみ						2011年 5月20日(金) ～6月3日(金) <締切日必着>	—
国際文化学研究科	正規留学生	書類審査方式 ※国外居住者のみ	国内：2011年 5月12日(木) ～5月18日(水) <締切日消印有効> 国外：2011年 4月14日(木) ～4月22日(金) <締切日必着>	2次審査日の 約1週間前	2011年 6月18日(土) 龍谷大学 瀬田キャンパス	2011年 7月1日(金) ～7月7日(木) 一括納入 ※国外居住者は 7月14日(木)まで			
		学科試験方式							

募 集 人 員

◆学部

経済学部	若干名
法学部	若干名
国際文化学部	30名 <small>※外国人留学生(4月入学)、帰国生徒特別(4月入学・9月入学)、中国引揚者子女特別入試の募集人員を含む。</small>

◆大学院（修士課程・博士後期課程とも）

法学研究科	若干名
経済学研究科	若干名
社会学研究科	若干名
国際文化学研究科	若干名

学費・諸会費

2011年9月入学生の学費・諸会費は次のとおりです。

入学手続期間に入学時納入金（特別留学生は許可料および科目等履修料）を一括納入してください。

入学時納入金のうち、正規留学生の入学申込金は学部100,000円、大学院50,000円、特別留学生の許可料は10,000円です。「龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学生」の資格（23ページ参照）を有している私費外国人留学生は、下記の授業料が50%減免されます。

1. 正規留学生

(1) 大学1年次入学生・3年次編転入学生

(単位：円)

		大学1年次入学生		3年次編転入学生
		経済学部	法学部・国際文化学部	経済学部
学 費	入 学 金 ※1	200,000	200,000	100,000 ※3
	授 業 料 (後 期 分)	365,500	365,500	365,500
	施 設 費 (後 期 分)	25,000 ※2	25,000 ※2	125,000
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	2,000	2,000
	学 会 費	1,500	2,000	1,500
	学 友 会 入 会 金	4,500	4,500	4,500
	学 友 会 費	1,500	1,500	1,500
	親 和 会 入 会 金	3,000	3,000	3,000
	親 和 会 費	3,500	3,500	3,500
	校 友 会 予 納 金 ※4	10,000	10,000	10,000
合 計(入学時納入金)		616,500	617,000	616,500

※1. 本学留学生別科出身者は、入学金を50,000円減免いたします。

※2. 施設費は年間250,000円ですが、入学時の負担軽減を図るため、第1年次(1年目)については、年間200,000円を減免しています。

※3. 本学学部・短期大学部出身者は、入学金は不要です。

※4. 校友会費(40,000円)は、入学時に予納金として10,000円納入していただき、残額の30,000円は4年次に納入していただきます。

(2) 大学院修士課程・博士後期課程入学生

大学院修士課程

(単位：円)

		法学研究科・社会学研究科・国際文化学研究科			経済学研究科		
		他大学出身者	本学学部出身者	本学修士課程出身者	他大学出身者	本学学部出身者	本学修士課程出身者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	……………	200,000	150,000	……………
	授 業 料(後期分)	181,500	181,500	181,500	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(後期分)	100,000	75,000	75,000	100,000	75,000	75,000
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	……………※1	……………※1	2,000	……………※1	……………※1
	学 会 費	2,000	2,000	2,000	1,500	1,500	1,500
	親 和 会 入 会 金	3,000	……………	……………	3,000	……………	……………
	親 和 会 費	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
	校 友 会 予 納 金	10,000	……………	……………	10,000	……………	……………
合 計(入学時納入金)※2		502,000	412,000	262,000	501,500	411,500	261,500

※1. 本学出身者のうち、当該学部・研究科以外の出身者は、学会入会金2,000円を必要とします。

※2. 校友会費(40,000円)は、他大学出身者のみ入学時に予納金として10,000円納入していただき、残額の30,000円は修士課程2年次に納入していただきます。

大学院博士後期課程

(単位：円)

		法学研究科・社会学研究科・国際文化学研究科			経済学研究科		
		他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学修士課程出身者	他大学修士課程出身者	本学学部出身者	本学修士課程出身者
学 費	入 学 金	200,000	150,000	……………	200,000	150,000	……………
	授 業 料(後期分)	181,500	181,500	181,500	181,500	181,500	181,500
	施 設 費(後期分)	100,000	75,000	75,000	100,000	75,000	75,000
諸 会 費	学 会 入 会 金	2,000	……………※1	……………※1	2,000	……………※1	……………※1
	学 会 費	2,000	2,000	2,000	1,500	1,500	1,500
	親 和 会 入 会 金	3,000	……………	……………	3,000	……………	……………
	親 和 会 費	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
	校 友 会 予 納 金※2	10,000	……………	……………	10,000	……………	……………
合 計(入学時納入金)		502,000	412,000	262,000	501,500	411,500	261,500

※1. 本学出身者のうち、当該学部・研究科以外の出身者は、学会入会金2,000円を必要とします。

※2. 校友会費(40,000円)は、他大学出身者のみ入学時に予納金として10,000円納入していただき、残額の30,000円は博士後期課程3年次に納入していただきます。

2. 特別留学生

(単位：円)

許 可 料	10,000
科 目 等 履 修 料 ※	320,000
合 計(入学時納入金)	330,000

※1. 科目等履修料は、1単位につき10,000円です。

2. 科目等履修料は、年間履修単位数を32単位として算出しています。

共通事項

出願書類

1. 学部・研究科、試験種別により出願書類が異なります。
出願する学部・研究科、試験種別に指定する書類を提出してください。
2. 所定の出願書類の他に、出願資格によっては、適宜必要書類の提出を求めています。
3. いったん提出された出願書類は、返却いたしません。(ただし、公証書等を除く)

個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記入された個人情報は、受験票発行や合否結果通知等本学入学試験に関わる事項および個人を特定しない各種統計資料作成のために使用するものです。また、入学試験合格者の氏名・住所は、各学部学会、龍谷大学親和会（保護者会）、龍谷大学学生会（在学生自治会）、龍谷大学校友会（同窓会組織）と共同利用します。以上の4組織以外の第三者に、本人の同意を得ることなく個人情報を提供することはありません。

※本学の個人情報保護への取り組みについては以下のホームページにてご確認ください。

<http://www.ryukoku.ac.jp/privacy.html>

出願書類送付先

〒604-8799 日本郵便中京支店留 「龍谷大学入学試験願書受付センター」宛

※本学所定の封筒にて、簡易書留・速達で郵送してください。

受験料・納入方法

正規留学生受験料 35,000円 特別留学生受験料 10,000円

※日本国内からと日本国外からでは納入方法が異なりますのでご注意ください。必ず指定の方法で納入してください。いったん納入された受験料は、受験意思の表明とみなし返還いたしません。

◆日本国内からの納入の場合

出願シートに記入の上、金融機関窓口で納入してください。[A]～[C]票は切り離さずに金融機関へ持参してください。[A]～[C]票の3ヵ所に金融機関収納印が押されていることを必ず確認してください。

金融機関が[C]票（振込依頼書）を切り取り、残りの[A]・[B]票が返却されます。[B]票（受験料領収書）は大切に保管してください。

◆日本国外からの送金の場合

日本国外から送金される場合は、以下の点にご確認ください。

送金にかかる手数料は、すべて依頼人にてご負担いただきます。あなたが送金手続を行う日本国外の金融機関だけではなく、受け取る側の日本の金融機関でも手数料が必要になります。その金額は国や金融機関によって異なります。したがって、日本への送金額は本学の受験料に日本の金融機関手数料（3,000円程度/送金する金融機関に確認してください）を加算して、送金してください。

送金額に不足がある場合は、不足分が納入されるまで受験票の発行はいたしませんのでご了承ください。また、不足分の納入がなく出願が許可されない場合も、返金はできませんのでくれぐれもご注意ください。

指定口座 三菱東京UFJ銀行京都駅前支店 (TEL: 075-371-2171)

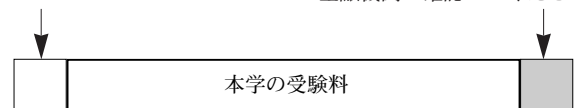
The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd. Kyotoekimae Branch

普通預金/口座番号300140 ACCOUNT NO.300140

名義/学校法人龍谷大学 RYUKOKU UNIVERSITY

日本国外での
送金融機関の手数料

日本の金融機関の手数料
(3,000円程度/送金する
金融機関に確認してください)



日本への送金額

あなたの支払総額

合格発表

1. 合否結果は合格発表日付で本人宛に特定記録・速達で通知します。
2. 合否結果に関する電話での問い合わせには一切応じられません。

入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学時までに必要な提出書類と手続方法を通知します。

所定の期日までに入学手続（入学時納入金の納入および手続書類の提出）を完了してください。

入学時納入金について

- (1) 入学手続期間に入学時納入金（特別留学生は許可料および科目等履修料）を一括納入してください。
- (2) 入学時納入金のうち、正規留学生の入学申込金は学部100,000円、大学院50,000円、特別留学生の許可料は10,000円です。この入学申込金（許可料）は本学の入学を辞退された場合も返還いたしません。入学手続完了後の入学辞退・授業料等返還制度については、下記を参照してください。
- (3) 正規留学生の学費および諸会費については7～8ページ、特別留学生の科目等履修料については8ページを参照してください。

※日本国外から本学の口座に直接送金する場合は、必ず日本の金融機関手数料（3,000円程度／金融機関でご確認ください）を加算し、期日までに到着するよう注意してください。

口座は受験料振込先と同じです。（9ページの「受験料・納入方法」を参照してください。）

授業料等返還制度

全ての入学手続完了後、本学への入学を辞退される場合は、2011年9月15日(木)15:00まで（提出書類必着）に下記の要領で手続をしてください。所定の手続を完了されると、入学申込金を除く入学時納入金（特別留学生は許可料を除く納入金（科目等履修料））を返還いたします。入学時納入金のうち、正規留学生の入学申込金は学部100,000円、大学院50,000円、特別留学生の許可料は10,000円です。

1. 提出書類

「入学辞退届・授業料等返還願」（本学所定用紙＝合格者に発送する「入学ハンドブック」に綴じ込み）

2. 受付番号取得

所定用紙提出前に、入試部に電話をして、受付番号を取得し、書類の所定の場所にその番号を記入してください。受付番号が記入されていない書類は受理しません。

3. 提出先

龍谷大学入試部（深草キャンパス）

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 TEL：075-645-7887（ダイヤルイン）

*大宮、瀬田キャンパスでは受付はいたしません。

4. 提出方法

郵送の場合は、2011年9月15日(木)15:00までに到着するよう簡易書留・速達で送付してください。

持参の場合は、2011年9月15日(木)15:00までに提出してください。

*2011年9月15日(木)15:00以降の受付は一切いたしません。

5. 備考

「入学辞退届・授業料等返還願」を郵送された方には、到着後1～2週間程度で、受理通知を、保証人宛に送付します。授業料等（特別留学生は許可料を除く納入金）の返還金は、2011年9月末日までに指定の銀行口座に振り込みます。なお、日本国外の銀行口座を指定された場合は、送金手数料を差し引いた額を返還いたしますのでご了承ください。

注意事項

- (1) 出願後の出願学部(研究科)・学科(専攻)の変更はできません。
- (2) 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。
- (3) 合格発表後に出願書類および入学手続書類等に虚偽の記載があることが明らかになった場合には、入学許可を取り消します。

正規留学生 大学1年次入学・3年次編転入学 入学試験要項

正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、学部の卒業を目的として入学する者です

出願資格

大学1年次入学 (学科試験方式)	外国の国籍を有する者で、外国において学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込みの者）、または本学学部教授会が同等の資格を有すると認めた者。 なお、国際文化学部出願者は、日本国内居住者に限る。
大学3年次 編転入学	外国の国籍を有する者で、学校教育における14年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または本学学部教授会が同等の資格を有すると認めた者。
大学1年次入学 (書類審査方式)	次の①～③の全てに該当する者。 ①国際文化学部出願者で、日本国外居住者 ②「日本語能力試験」2級またはN2以上の認定者 ③外国の国籍を有する者で、外国において学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込みの者）、または本学学部教授会が同等の資格を有すると認めた者

(注) 本学の講義は日本語で行われますので、講義が理解できるだけの日本語能力が必要です。

選考方法

■大学1年次入学（学科試験方式）

募集学部	経済学部 法学部 国際文化学部 ※国際文化学部は日本国内居住者のみ
選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験）を実施します。

1次審査（受験資格審査）

審査内容	出願書類に基づき受験資格の有無を審査します。 受験資格を有すると認められた場合のみ2次審査を受験できます。
結果通知	受験資格を有すると認められた場合は、受験票を交付します。 2次審査の際に必ず受験票を持参してください。国外居住者で受験資格を認められた場合は、受験票と短期滞在査証申請用の「受験許可証」を発行します。 査証の申請に時間を要することがありますので、ご注意ください。

2次審査

学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	小論文	面接	備考
経済学部	龍谷大学	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～11:30	12:30～	試験室は当日掲示 します。 試験開始後30分以 上遅刻した者は、 受験できません。
法学部	深草キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～12:00	13:00～	
国際文化学部	龍谷大学	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～11:30	12:30～	
国際文化学部 (指定校推薦者)	瀬田キャンパス	10:10～10:30	————	————	10:30～	

合否判定：学科試験・面接および出願書類を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日を欠席扱いとし、合否の判定対象となりません。

■大学3年次編転入学

募集学部	経済学部
選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験）を実施します。

1次審査内容（受験資格審査）は大学1年次入学（学科試験方式）に準じます。

2次審査

学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	専門科目 (経済学に関する論文) ※専門課程履修に必要な基礎 的素養について試験する	面接	備考
経済学部	龍谷大学 深草キャンパス	8:40～ 9:00	9:00～10:15	10:30～11:30	12:30～	試験室は当日掲示 します。 試験開始後30分以 上遅刻した者は、 受験できません。

合否判定：学科試験・面接および出願書類を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日を欠席扱いとし、合否の判定対象となりません。

■大学1年次入学（書類審査方式）

募集学部	国際文化学部 ※日本国外居住者のみ
選考方法	出願書類による総合評価

出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

- 入学願書（本学所定用紙）**
出願者本人が日本語で正確に記入してください。
出願者氏名は、外国人登録証またはパスポートに記載されている名前を記入してください。
- 出願シート（本学所定用紙）** 写真の貼付が必要な箇所があります。
大学から出願者本人への連絡は、この出願シートに記入された内容により行いますので間違いのないように記入してください。入学願書の記入内容と相違がないように注意してください。
受験料を日本国外から送金する場合も提出してください。
- 卒業証明書・成績証明書**
卒業証明書および成績証明書については、以下のとおり提出してください。

学1年次入出願者 高等学校の卒業証明書・成績証明書を提出してください。
なお、学士またはそれ以上の学位の取得者で、その学位取得証明書を提出する場合、高等学校の卒業証明書・成績証明書の提出は不要です。

3年次編転入学出願者 次の①の証明書と②～④のいずれかの証明書を提出してください。

- ① 高等学校の卒業証明書・成績証明書
ただし、学士またはそれ以上の学位の取得者で、その学位取得証明書を提出する場合は、高等学校の卒業証明書・成績証明書の提出は不要。
- ② 短期大学（2011年9月末で在学2年間以上）を卒業（卒業見込）の場合
└ 短期大学の卒業証明書（卒業見込証明書）・短期大学の成績証明書
- ③ 大学等の高等教育機関に在学（2011年9月末で2年間以上）した場合
└ 在籍証明書・成績証明書
- ④ 大学等の高等教育機関を卒業（修了）した場合
└ 卒業（修了）証明書・成績証明書

注意事項（1年次入学・3年次編転入学共通）

- ① 卒業（修了）見込の場合、卒業（修了）見込証明書を提出してください。
- ② 成績証明書は、在学期間全ての成績を証明したものを提出してください。
- ③ 大学等の高等教育機関に在学中の場合、在学証明書を提出してください。
- ④ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。
- ⑤ 中華人民共和国国籍の出願者は、公証書（政府機関等が正式なものと認めた証明書）を提出してください。
- ⑥ 証明書のコピーは一切不可です。

正規留学生 大学院 学科試験方式 入学試験要項

大学院正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、大学院の修了を目的として入学する者です

出願資格

修士課程	外国の国籍を有する者で、学校教育における16年間の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者） ※経済学研究科では、外国における15年間の教育課程（中国3年制大学卒業を含む）を修了した者が、本学経済学部の特別留学生として1年間在籍し、32単位以上を履修した場合に限り、出願資格を認めています。但し、入学までに32単位以上を取得しなかった場合は入学許可を取り消すことがあります。
博士後期課程	外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程）を修了（修了見込みの者）し、かつ大学機関で修士の学位を得た者（修了見込みの者）

注. 本学大学院の各研究科委員会が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた場合には受験を許可することがあります。

選考方法

募集研究科	法学研究科 経済学研究科 国際文化学研究科
選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験）を実施します。

1次審査（受験資格審査）

審査内容	出願書類に基づき受験資格の有無を審査します。 受験資格を有すると認められた場合のみ2次審査を受験できます。
結果通知	受験資格を有すると認められた場合は、受験票を交付します。 2次審査の際に必ず 受験票を持参してください 。国外居住者で受験資格を認められた場合は、 受験票と短期滞在査証申請用の「受験許可証」を発行します 。 査証の申請に時間を要することがありますので、ご注意ください。

2次審査

研究科		試験科目・試験時間		備考	
法学研究科	修士課程	説明・書類記入 8:40～9:00	小論文（日本語） 9:00～10:30	口述試験 （出願書類・小論文を主としたもの） 10:45～	
	博士後期課程			口述試験 （修士論文を主としたもの） 10:45～	
経済学研究科	修士課程	説明・書類記入 8:40～9:00	小論文（日本語） 9:00～10:15	口述試験 10:45～	
	博士後期課程		日本語[1]…基礎的 ※国費留学生は免除 9:00～10:30	日本語[2]…専門的 ※国費留学生は免除 10:45～12:15	口述試験 ※修士論文あるいはそれに相当する学術論文ならびに今後の研究計画に関する口述試験 13:15～
国際文化学研究科	修士課程	説明・書類記入 9:40～10:00	日本語 10:00～11:00	小論文（日本語・英語のどちらかにて解答すること） 11:30～13:00	口述試験（出願書類などを対象とします） 14:30～
	博士後期課程	説明・書類記入 11:10～11:30	外国語筆記試験 11:30～13:00 〔英語・中国語・ロシア語・フランス語・日本語から母語以外の1科目選択〕 【出願時に届出】 ★試験当日の科目変更不可 ★辞書等の持込み不可	専門科目 口述試験 14:30～	

合否判定：学科試験・口述試験および出願書類を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日を欠席扱いとし、合否の判定対象となりません。

出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

(1) 入学願書 (本学所定用紙)

必ず出願者本人が日本語で正確に記入してください。
出願者氏名は、外国人登録証またはパスポートに記載されている名前を記入してください。

(2) 出願シート (本学所定用紙)

写真の貼付が必要な箇所があります。
大学から出願者本人への連絡は、この出願シートに記入された内容により行いますので間違いのないように記入してください。入学願書の記入内容と相違がないように注意してください。
受験料を日本国外から送金する場合も提出してください。

(3) 卒業証明書・成績証明書

卒業証明書および成績証明書については、以下のとおり提出してください。

修士課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

博士後期課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書
② 出身大学院修士課程の修了証明書・成績証明書

注意事項 (修士課程・博士後期課程共通)

- ① 卒業 (修了) 見込の場合、卒業 (修了) 見込証明書を提出してください。
② 成績証明書は、在学期間全ての成績を証明したものを提出してください。
③ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。
④ 中華人民共和国国籍の出願者は、公証書 (政府機関等が正式なものとして認めた証明書)を提出してください。
⑤ 証明書のコピーは一切不可です。

(4) 日本語能力認定書 (本学所定用紙)

以下のどちらかに該当する場合は、本学所定用紙の日本語能力認定書は不要です。

- ・「日本語能力試験」(財団法人日本国際教育支援協会/国際交流基金) 1級またはN1受験者
→本学所定用紙に代わり「日本語能力試験」1級またはN1の可否結果通知書(コピー不可)を提出してください。
- ・日本の4年制大学卒業者(2011年9月卒業見込者を含む)

(5) 推薦書 (本学所定用紙)

最終出身学校の学校長(学長)または出願者の学力に詳しい教員(日本語学校教員も可)によるものに限り(推薦者が厳封のこと)。

出願時に本学(留学生別科を含む)に在学中の外国人留学生は提出不要です。

(6) 健康診断書 (本学所定用紙) (国外居住者のみ提出してください)

医師の資格のある者が記入してください。胸部X線検査は撮影年月日が出願前6ヵ月以内のものに限ります。

(7) 外国人登録原票記載事項証明書 (市役所(区役所)が発行したもの)

日本国内居住者のみ提出してください。試験実施日において在留期間が有効期限内であるものに限ります。(コピー不可) 外国人登録証明書(登録カード)は不可です。

(8) 研究計画書 (本学所定用紙: 法学研究科・国際文化学研究科は様式A、経済学研究科は様式B)

国際文化学研究科修士課程出願者は、研究計画書の他に大学の卒業論文・卒業研究(未完成の場合は、現在作成中のもの)、または大学在学中に作成した学術的なレポート(コピー)を1点提出してください。

※提出する卒業論文等が日本語以外の場合は、日本語の要旨(800字程度)を併せて提出してください。

(9) **修士論文（コピー）・修士論文要旨**

博士後期課程への出願者は以下の要領で提出してください。

法 学 研 究 科	修士論文の要旨および修士論文のコピー（修士課程修了見込の者は修士論文草稿） ※ただし公刊論文がある場合はそれを添付することができる。
経 済 学 研 究 科	修士論文のコピー（修士課程修了見込の者は修士論文草稿）あるいはそれに相当する 学術論文
国 際 文 化 学 研 究 科	①修士論文のコピー 2部 なお、修士論文が未完成の場合は、現在作成中のもの。また、修士論文がない場合は、 これまでに作成した論文または著作物 ②修士論文要旨 次の要領にて提出してください。（修士論文がない場合は、これに準じる要旨） 日本語の修士論文の場合、英語による要旨を 400words 程度 日本語以外の修士論文の場合、日本語による要旨（ 800字程度 ）、または英語による 要旨（ 400words 程度 ）

修士論文（コピー）は、仮綴じまたはファイルしたものを提出してください。

修士論文（コピー）や研究論文等の出願書類が本学所定の出願用封筒に封入できない場合は、本学所定の出願用封筒の様式に沿って、市販の封筒にて出願期間に簡易書留・速達で郵送してください。

(10) **試験科目選択シート（本学所定用紙）**

国際文化学研究科（修士課程・博士後期課程）に出願される場合のみ提出してください。

正規留学生 大学院 書類審査方式 入学試験要項

大学院正規留学生とは、外国の国籍を有する者で、外国において所定の課程を履修し、大学院の修了を目的として入学する者です

出願資格

【経済学研究科修士課程】

以下の出願資格(1)もしくは(2)に該当する者、または本学経済学研究科委員会が認めた者

出願資格(1)

次の①から③のすべてに該当する者。

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 文部科学省等の公的機関から、国費留学生奨学金またはこれに準ずる経費支弁を受けられる者
- ③ 本研究科専任教員を含め、本人の学力に詳しい大学教員、もしくはそれに準ずる研究者3名以上の推薦を得られる者

出願資格(2)

次の①から④のすべてに該当する者。

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 日本語能力試験1級またはN1に合格した者
- ③ 日本国外に居住し、本研究科留学生入学試験日に渡日するのが困難な者
- ④ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得られる者、または本学専任教員の推薦を得られる者

※経済学研究科では、外国における15年間の教育課程（中国3年制大学卒業を含む）を修了した者が、本学経済学部の特別留学生として1年間在籍し、32単位以上を履修した場合に限り、出願資格を認めています。但し、入学までに32単位以上を取得しなかった場合は入学許可を取り消すことがあります。

【経済学研究科博士後期課程】

出願資格

次の①から③のすべてに該当する者、または本学経済学研究科委員会が認めた者。

- ① 外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程）を修了（修了見込み）し、かつ高等教育機関で修士の学位を得た者（得る見込みの者）
- ② 文部科学省等の公的機関から、国費留学生奨学金またはこれに準ずる経費支弁を受けられる者
- ③ 本研究科専任教員を含め、本人の学力に詳しい大学教員、もしくはそれに準ずる研究者3名以上の推薦を得られる者

【国際文化学研究科修士課程】

出願資格

次の①から④のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 日本語能力試験1級またはN1に合格した者
- ③ 日本国外に居住している者
- ④ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得た者、または本学専任教員の推薦を得た者

【国際文化学研究科博士後期課程】

出願資格

次の①から③のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程）を修了（修了見込み含む）し、かつ大学機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）
- ② 日本国外に居住している者
- ③ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得た者、または本学専任教員の推薦を得た者

出願書類

下記のうち特に説明のないものは大学院学科試験方式の出願書類（15～16ページ）を参照。

- (1) **入学願書**（本学所定用紙）
- (2) **出願シート**（本学所定用紙） 写真の貼付が必要な箇所があります。
- (3) **卒業証明書・成績証明書**
卒業証明書・成績証明書については、以下のとおり提出してください。

修士課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

博士後期課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書
- ② 出身大学院修士課程の修了証明書・成績証明書

注意事項（修士課程・博士後期課程共通）

- ① 卒業（修了）見込の場合、**卒業（修了）見込証明書**を提出してください。
- ② 成績証明書は、**在学期間全ての成績を証明したものを**提出してください。
- ③ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。
- ④ **中華人民共和国国籍の出願者は、公証書(政府機関等が正式なものと認めた証明書)**を提出してください。
- ⑤ 証明書のコピーは一切不可です。

(4) 語学に関する書類

経済学研究科修士課程出願資格(2)の場合

「日本語能力試験」の1級またはN1日本語能力認定書

国際文化学研究科修士課程の場合

「日本語能力試験」の1級またはN1日本語能力認定書

国際文化学研究科博士後期課程の場合

英語・中国語・コリア語・フランス語・日本語のうちから、母語以外の専門に関する外国語を1カ国語選択し、その言語の能力を証明するもの。

(5) 推薦書

経済学研究科修士課程出願資格(1)、または博士後期課程の場合（様式自由）

該当する本人の学力に詳しい大学教員、もしくはそれに準ずる研究者3名以上によるもの…各1通 合計3通

経済学研究科修士課程出願資格(2)の場合（様式自由）

推薦機関の長によるものと出願者の学力に詳しい教員によるもの…各1通 合計2通

（なお、本学専任教員による推薦の場合は機関長の推薦書は不要）

国際文化学研究科の場合（本学所定用紙）

修士課程出願資格④または博士後期課程出願資格③に該当する本学と交流協定を締結している機関長によるものと、出願者の学力に詳しい教員によるものの両方（推薦者が厳封のこと）。なお、本学の専任教員推薦の場合は機関長の推薦書は不要。2通提出する場合、推薦書（本学所定用紙）を1部コピーして使用してください。

(6) 健康診断書（本学所定用紙）（国外居住者のみ提出してください）

医師の資格のある者が記入してください。胸部X線検査は、撮影年月日が出願前6ヵ月以内のものに限ります。

(7) 研究計画書（経済学研究科 様式B・国際文化学研究科 様式A）

(8) **研究論文等**

経済学研究科

日本語または英語による研究論文（A4サイズ、和文：12,000字程度、英文：5,000words程度、ワープロ可）

国際文化学研究科

修士課程出願者

- ①大学の卒業論文・卒業研究（未完成の場合は、現在作成中のもの）、またはこれまでに作成した学術的なレポートを1点（コピー）
※提出する卒業論文等が日本語以外の場合は、日本語の要旨（800字程度）を併せて提出してください。

博士後期課程出願者

次の①および②を提出すること

- ①修士論文（コピー）2部

なお、修士論文がない場合は、これに準じる論文または著作物

- ②修士論文要旨を次の要領にて提出すること。（修士論文がない場合も、これに準じる要旨を提出すること）

日本語の修士論文の場合は、英語による要旨を400words程度

日本語以外の修士論文の場合は、日本語による要旨（800字程度）、または英語による要旨（400words程度）

(9) **研究論文**（国際文化学研究科博士後期課程出願者のみ提出してください）

日本語または英語による研究論文（A4サイズ、和文：12,000字程度、英文：5,000words程度、ワープロ可）卒業・修士論文（コピー）は、仮綴じまたはファイルしたものを提出してください。

卒業・修士論文（コピー）や研究論文等の出願書類が本学所定の出願用封筒に封入できない場合は、本学所定の出願用封筒の様式に沿って、市販の封筒にて出願期間に簡易書留・速達で郵送してください。

なお、「保証書」は出願時には不要ですが、合格後、入学手続書類として提出してください。

出願上の注意事項

- (1) 出願書類は返却いたしません。
- (2) 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には合否判定の対象としません。
- (3) 合格発表後に出願書類および入学手続書類等に虚偽の記載のあることが明らかになった場合には入学許可を取り消します。
- (4) 書類審査方式における入学者が、入学後に大学院生としての学力不足が明らかになった場合は、「退学勧告」をすることもあります。出願者はこのことを熟慮の上、出願してください。
- (5) 経済学研究科修士課程出願資格(1)および博士後期課程の選考については、日本語能力を不問としています。ただし、経済学研究科における英語による授業の開講は限定的なものであり、全科目の履修を保証するものではありません。したがって、推薦者と十分相談の上、修了要件を満たせる履修計画が立てられることを確認の上、出願してください。

なお、経済学研究科では、日本語、英語以外の授業には対応していません。

特別留学生 学科試験方式 入学試験要項

特別留学生とは、外国の国籍を有する者で、学部・研究科において特定の科目を履修する目的で入学する者です

出願資格

正規留学生（学科試験方式）に準じます。

詳細は、大学への出願者は11ページ、大学院への出願者は14ページ参照。

経済学部へ出願する場合は、大学を卒業した者（卒業見込者）で大学院進学希望者に限ります。

経済学部は、同学部特別留学生として在籍した者の再出願は認めません。

選考方法

募集学部	経済学部 法学部 国際文化学部
募集研究科	法学研究科
選考方法	1次審査（受験資格審査）および2次審査（学科試験）を実施します。

1次審査（受験資格審査）

審査内容	正規留学生（学科試験方式）に準じます。 大学への出願者は11ページ、大学院への出願者は14ページ参照。
結果通知	正規留学生（学科試験方式）に準じます。 大学への出願者は11ページ、大学院への出願者は14ページ参照。

2次審査

学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	小論文	面接
経済学部	龍谷大学深草キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～11:30	12:30～

学部	試験会場	説明	本学独自 日本語能力試験	面接
法学部	龍谷大学深草キャンパス	8:40～9:00	9:00～10:15	10:30～
国際文化学部	龍谷大学瀬田キャンパス			

研究科	試験会場	説明	口述試験
法学研究科修士課程	龍谷大学深草キャンパス	10:25～10:45	10:45～

試験室は当日掲示します。

試験開始後30分以上遅刻した者は、受験できません。

合否判定：上記試験および出願書類を総合して、合否を判定します。1科目でも欠席した場合は、その試験日を欠席扱いとし、合否の判定対象となりません。

出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

正規留学生（学科試験方式）に準じます。

詳細は大学への出願の場合12～13ページ、大学院へ出願の場合15～16ページ参照。

なお、経済学部へ出願する場合は、上記に加えて大学の卒業証明書（卒業見込みの場合は卒業見込証明書）・成績証明書を提出してください。

在学期間・履修科目数

特別留学生の在籍期間は1年間です。

経済学部 法学部 国際文化学部	32単位（前期16単位・後期16単位）以上
法学研究科	32単位以上

特別留学生 書類審査方式 入学試験要項

特別留学生とは、外国の国籍を有する者で、学部・研究科において特定の科目を履修する目的で入学する者です

出願資格

【社会学研究科修士課程】

出願資格

次の①から④のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、学校教育における16年の課程（原則として12年以上の外国における所定の学校教育を含む）を修了した者（修了見込みの者）、または大学の学部と同等の教育機関を修了した者（修了見込みの者）
- ② 日本語能力試験1級またはN1に合格した者、または同等の日本語能力を有する者
- ③ 日本国外に居住している者
- ④ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得た者、または本学専任教員の推薦を得た者

【社会学研究科博士後期課程】

出願資格

次の①から③のすべてに該当する者

- ① 外国の国籍を有する者で、外国において所定の学校教育（原則として12年以上の課程）を修了（修了見込み含む）し、かつ高等教育機関で修士の学位を得た者（取得見込みの者）
- ② 日本国外に居住している者
- ③ 本学と交流協定を締結している機関から推薦を得た者、または本学専任教員の推薦を得た者

選考方法

出願書類による総合評価

出願書類 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には受験できません。

下記のうち特に説明のないものは大学院学科試験方式の出願書類（15～16ページ）を参照。

- (1) **入学願書**（本学所定用紙）
- (2) **出願シート**（本学所定用紙）
- (3) **卒業証明書・成績証明書**

卒業証明書・成績証明書については、以下のとおり提出してください。

修士課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書

博士後期課程出願者

- ① 出身大学の卒業証明書・成績証明書
- ② 出身大学院修士課程の修了証明書・成績証明書

注意事項

- ① 卒業（修了）見込の場合、卒業（修了）見込証明書を提出してください。
- ② 成績証明書は、在学期間全ての成績を証明したものを提出してください。
- ③ 日本語、英語、中国語以外の言語で発行された証明書を提出する場合は、証明書の内容を英語または日本語に訳した書類及び政府機関等が翻訳内容を正式と認めた証明書を併せて提出してください。
- ④ 中華人民共和国国籍の出願者は、公証書(政府機関等が正式なものと認めた証明書)を提出してください。
- ⑤ 証明書のコピーは一切不可です。

(4) **語学に関する書類**

【**修士課程**】「日本語能力試験」の1級またはN1の合否結果通知書、または出願者の日本語能力に詳しい教員が作成した1級またはN1と同等の能力を示す日本語能力認定書（本学所定用紙）

【**博士後期課程**】英語・中国語・コリア語・フランス語・日本語のうちから、母語以外の専門に関する外国語を1カ国語選択し、その言語の能力を証明するもの。「日本語能力試験」の1級またはN1の合否結果通知書、または出願者の日本語能力に詳しい教員が作成した1級またはN1と同等の能力を示す日本語能力認定書（本学所定用紙）

(5) **推薦書（本学所定用紙）**

修士出願資格④と博士後期出願資格③に該当する本学と交流協定を締結している機関長によるものと、出願者の学力に詳しい教員によるものの両方。なお、本学の専任教員推薦の場合は機関長の推薦書は不要。2通提出する場合、推薦書（本学所定用紙）を1部コピーして使用してください。

(6) **健康診断書（本学所定用紙）**

(7) **研究計画書（本学所定用紙 様式A）**

(8) **研究論文等**

【**修士課程**】大学の卒業論文・卒業研究（未完成の場合は、現在作成中のもの）、またはこれまでに作成した学術的なレポートを1点（コピー）

【**博士後期課程**】次の①および②を提出すること

① 修士論文（コピー）2部

なお、修士論文がない場合は、これに準じる論文または著作物

② 修士論文要旨を次の要領にて提出すること。（修士論文がない場合も、これに準じる要旨を提出すること）

日本語の修士論文の場合は、英語による要旨を**400words程度** 日本語以外の修士論文の場合は、日本語（**800字程度**）、または、英語（**400words程度**）

(9) **研究論文（博士後期課程出願者のみ）**

日本語または英語による研究論文（A4サイズ、和文：**12,000字程度**、英文：**5,000words程度**、ワープロ可）

在学期間・履修科目数

特別留学生の在籍期間は1年間です。

社会学研究科	32単位以上
--------	--------

出願上の注意

- (1) 出願書類は返却しません。
- (2) 出願書類に不備や虚偽の記載があった場合には、合否判定の対象としません。
- (3) 合格発表後に出願書類および入学手続書類等に虚偽の記載のあることが明らかになった場合には入学許可を取り消します。
- (4) 入学後に研究科の特別留学生としての学力不足が明らかになった場合は「退学勧告」をすることもあります。出願者はこのことを熟慮の上、出願してください。

奨学金制度について

本学の正規留学生（学部・短期大学部・大学院）を対象とした「龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金」ならびに各種民間団体の奨学金について案内します。

1. 「龍谷大学外国人（留学生）学費援助奨学金」について

龍谷大学では、外国人留学生の経済的困難を緩和するためにこの制度を設けております。

(1)奨学金額（減免方式）

授業料の50%を給付（減免）します。適用希望申請者が入学試験に合格した場合、入学手続に必要な納入金額はすでに学費援助奨学生として適用した学費といたします。

(2)対象となる資格

次の①～③の全ての資格を満たしているものがこの制度を利用できます。

- ①本学の学部、大学院、または短期大学部における正規課程に在籍していること
- ②在留資格が「留学」であること（もしくは「留学」に変更手続を行うこと）
- ③私費外国人留学生であること

(3)申請方法

- ①出願時に外国人留学生入学試験出願シート「A票」の「外国人（留学生）学費援助奨学金」適用申請欄にマークする。
- ②入学後、必要な書類を提出する（合格通知の際に詳しく記載します）。

(4)採用の決定

正しく申請されているか確認の上、入学後に本学奨学委員会にて審議し、学長が決定します。

(5)注意事項

申請にあたっては次のことに同意していることを前提といたします。

- ①申請に虚偽がある場合や正しく申請していない場合、入学後に受給資格を喪失した場合には、同奨学金の減免制度の適用が取り消され、不足分の学費（授業料50%）を追加納入いただきます。
- ②入学後、次のいずれかに該当する場合受給資格を喪失します。
 1. 出席日数等を勘案し、学業成績が不振で成業の見込みがないと認められるもの
 2. 経済的に恵まれていると認められるもの
 3. 留年したもの
 4. 休学中のもの

2. 奨学金制度（2010年度実績）

奨 学 金 名 称		支 給 額	採 用 人 数
龍 谷 大 学	外国人（留学生）特別奨学金	研究科（月額） 65,000円 学 部（月額） 48,000円 別 科（月額） 22,500円	18名 39名 17名
	沼田奨学金	（月 額） 100,000円	6名
J A S S O	(独)日本学生支援機構 私費外国人留学生学習奨励費	研究科（月額） 65,000円 学 部（月額） 48,000円 別 科（月額） 48,000円	11名 40名 3名
そ の 他	(財)加藤朝雄国際奨学財団奨学金	研究科（月額） 100,000円	1名
	(財)京信榊田喜三記念育英会 外国人奨学生	学 部（年額） 500,000円	1名
	(財)平和中島財団 外国人留学生奨学生	研究科（月額） 120,000円 学 部（月額） 100,000円	1名 該当者なし
	(財)日本国際教育協会 三菱商事外国人留学生奨学金	研究科（月額） 100,000円 学 部（月額） 100,000円	該当者なし 2名
	(財)ロータリー米山記念奨学会	研究科（月額） 140,000円 学 部（月額） 100,000円	3名 2名
	(財)朝鮮奨学会	博士課程（月額） 70,000円 修士課程（月額） 40,000円 学 部（月額） 25,000円	該当者なし 該当者なし 6名
	外国人留学生びわこ奨学金	学 部（月額） 20,000円	2名
	橋本循記念奨学金	学 部（月額） 60,000円	1名
	平和堂財団外国人留学生育英奨学金	学 部（月額） 50,000円	1名
	(財)京都市国際交流協会張鳳俊奨学金	学 部（月額） 50,000円	1名

問い合わせ先一覧

〈留学生入試全般・入国管理局への龍谷大学代理申請に関する問い合わせ〉

※入学試験要項発送依頼は下記をご覧ください。

龍谷大学 国際部 〒612-8577 (専用郵便番号/住所表記不要)

TEL: 075(645)7898 FAX: 075(645)2020 E-MAIL: ric@ad.ryukoku.ac.jp

龍谷大学 国際文化学部教務課 〒520-2194 (専用郵便番号/住所表記不要)

TEL: 077(543)7670 FAX: 077(543)7674

〈各学部・大学院への問い合わせ〉

経済学部・研究科: TEL 075(645)7894	月曜日・水～金曜日 8:45～11:30 12:30～17:15
法学部・研究科: TEL 075(645)7896	火曜日 10:30～11:30 12:30～17:15
社会学部・研究科: TEL 077(543)7760	月曜日・水～金曜日 9:00～11:45 12:45～17:30
国際文化学部・研究科: TEL 077(543)7670	火曜日 10:45～11:45 12:45～17:30

〈「日本語能力試験」に関する問い合わせ〉

財団法人日本国際教育支援協会 日本語教育普及課日本語能力試験係

TEL: 03(5454)5577 <http://www.jees.or.jp/>

〈「日本留学試験 (EJU)」に関する問い合わせ〉

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課

TEL: 03(6407)7457 <http://www.jasso.go.jp/eju/>

入学試験要項発送依頼 (以下のいずれかの方法でご請求下さい)

①龍谷大学国際センターホームページ

<http://intl.ryukoku.ac.jp/>

②自動音声電話 (発送先は日本国内に限ります)

(1) 次の電話番号にダイヤルして下さい。

050-8601-0101

(2) 音声ガイダンスに従って下記の希望する資料の番号 (6桁) を入力して下さい。

資料名	資料番号
◆留学生別科入学試験要項	388198
◆外国人留学生試験要項 (4月入学)	388201
◆外国人留学生試験要項 (9月入学)	388204

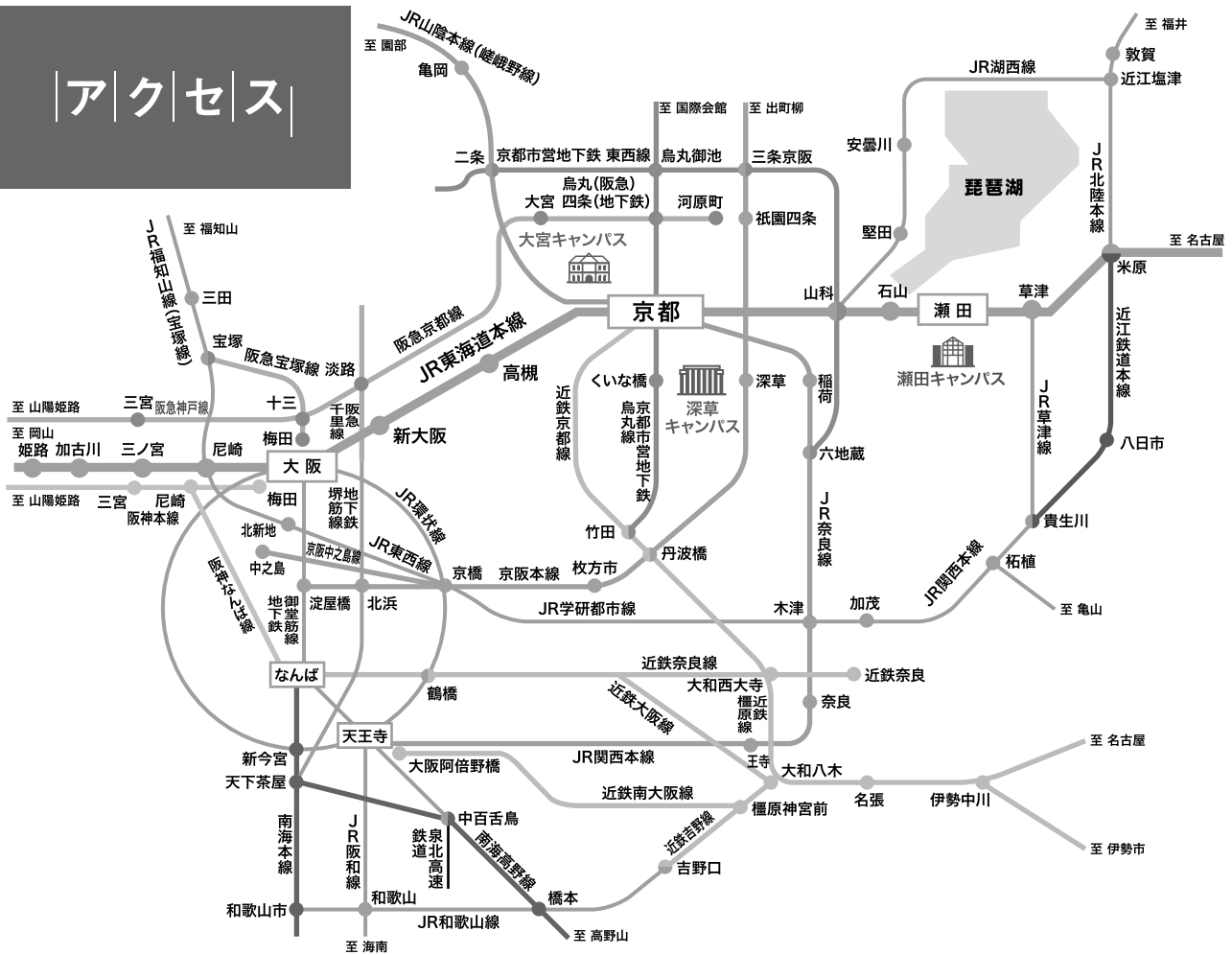
(3) 音声ガイダンスに従って入力して下さい。

③FAX (発送先は海外も可能です)

+81-75-645-2020 龍谷大学国際部 (海外から)

075-645-2020 龍谷大学国際部 (日本国内から)

アクセス



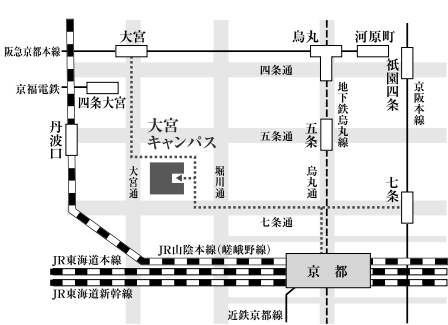
龍谷大学までの経路検索はこちら▶

龍谷大学 経路検索

検索



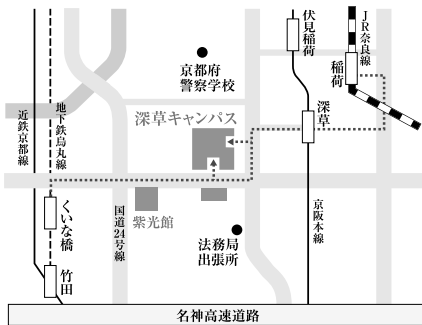
大宮キャンパス



- JR東海道本線・近鉄京都線「京都」駅下車
北西へ徒歩約10分(市バス約3分)
- 京阪本線「七条」駅下車、西へ徒歩約20分
- 阪急京都線「大宮」駅下車
南へ徒歩約20分(市バス約5分)



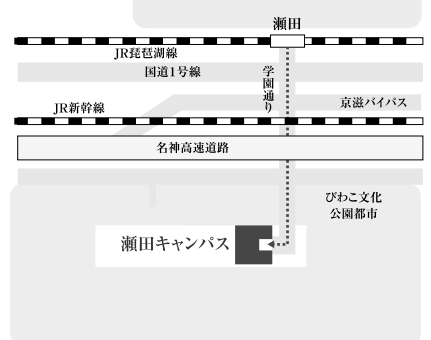
深草キャンパス



- JR奈良線「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約8分
- 京阪本線「深草」駅下車、西へ徒歩約3分
- 京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車
東へ徒歩約7分



瀬田キャンパス



- JR琵琶湖線「瀬田」駅下車、帝産バス約8分



〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
TEL:075-645-7887(入試部ダイヤルイン)
FAX:075-645-4155

<http://www.ryukoku.ac.jp/>

大宮キャンパス

文学部 / 真宗学科、仏教学科、哲学科(哲学専攻・教育学専攻)、史学科(国史学専攻・東洋史学専攻・仏教史学専攻)、日本語日本文学科、英語英米文学科

深草キャンパス

文学部 / 真宗学科、仏教学科、哲学科(哲学専攻・教育学専攻)、史学科(国史学専攻・東洋史学専攻・仏教史学専攻)、日本語日本文学科、英語英米文学科

経済学部 / 現代経済学科、国際経済学科

経営学部 / 経営学科

法学部 / 法律学科

政策学部 / 政策学科

短期大学部 / 社会福祉学科、こども教育学科

瀬田キャンパス

理工学部 / 数理情報学科、電子情報学科、機械システム工学科、物質化学科、情報メディア学科、環境ソリューション工学科

社会学部 / 社会学科、コミュニティマネジメント学科、地域福祉学科、臨床福祉学科

国際文化学部 / 国際文化学科